

発寒ひかり
保育園だより

2023年
2月号

巻頭言

先日、首相の「異次元の少子化対策」なる方針が示されました。未来の担い手の減少は、何十年も前から的重要課題です。多様な家庭や価値観の違いを踏まえ、様々な少子化対策法が整備され、保育などの子育て支援サービスの拡充、働き方改革、児童手当の充実化等々、20年前には無かったような政策を施しても、少子化に歯止めがかかりません。本当に異次元に成り得るのか、注視しましょう。

少子化の原因は様々ですが、私は子育てをとりまく環境の不安と負担の問題も大きいのではないかと考えます。経済的理由、子育てと仕事の両立、結婚への期待値の低さ、地域とのつながりの希薄化……。さらに、子どもの貧困・虐待の増加、子育ての負担が増し、子育て環境は様々な問題に直面しています。近年はコロナ禍もあり、あらゆる場面で社会とのつながりがさらに希薄になっていることにも危機感を覚えます。

子育ては一人で行うものではありません。かつて地域で子どもたちを見守り、相談し、助け合ってきたように、親子を支える人たちが手を取りあうことが大切です。保育園への育児相談はもちろん、様々な子育てサポートを気軽に利用したり、相談窓口を広げたりしながら、社会全体で支え合える環境を作りたいですね。その前に、より身近な人たちの支えが欠かせませんので、「イクメン」たちの頑張りにも期待しています。

楽な子育てなどありませんが、その楽しさと課題を共有し、親子で育ち合えるように、今も昔も変わらぬ子どもたちへの愛情を持って、私たちもしっかり支え続けたいと思います。

主任保育士 家村 維人